

名取川水系斉勝川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)

索引図 位置図

1. 説明文

(1) この図は、名取川水系斉勝川の下記の区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の斉勝川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/150（毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/150 (0.67%)）の降雨に伴う洪水により斉勝川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 宮城県

(2) 指定年月日 令和 7 年 5 月 30 日

(3) 告示番号 宮城県告示第 366 号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条 第 2 項

(5) 対象となる河川 名取川水系斉勝川（実施区間）
左岸：仙台市青葉区上愛子字宮入地先から広瀬川への合流点まで
右岸：同上

(6) 指定の前提となる降雨 名取川水系斉勝川 広瀬川流域の 2 日間総雨量 388.4mm

(7) 関係市町村 仙台市

凡 例

管理上流側 実施区間 下流側

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

3.0 ～ 5.0m未満
0.5 ～ 3.0m未満
0.5m未満

S=10,000

測量法に基づく(国土地理院具承認(使用) R6 JHs 969を加工

凡 例

管理
上流端

解除
上流端

解除
下流端

実施区間

**浸水した場合に想定される水深
(ランク別)**

	3.0 ～ 5.0m未満
	0.5 ～ 3.0m未満
	0.5m未満

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R6 JHs 969を加工